

理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- ・地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- ・地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- ・二次医療を中心に担当します。
- ・医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- ・超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

2024.7.28 SUN - 8.2 FRI

医療

体験

WEEK

開催レポート

令和6年7月28日(日)～8月2日(金)の1週間、主に鳥取県東部の高校生・予備校生を対象とした医師・看護師・医療技術職の職業体験イベントを行いました。実際に専門職の仕事を経験することで、医療職へ関心を持ってもらい、将来の職業選択の参考にしてもらうことを目的としています。今年は6日間で87名の生徒さんにご参加いただきました。この中から近い将来当院で一緒に仕事ができる仲間ができることをたのしみにしています。

2024.7.28 SUN

医師体験

参加者数 18名



医師体験では、手術支援ロボット「ダヴィンチ」操作体験、整形外科手術体験、内視鏡操作体験や一次救命処置体験などを行いました。

ダヴィンチ操作体験では、遠隔で鉗子を操作して、ビーズやリングをつかむ動作や、紙を切る体験をしました。操作が難しく苦労しているようでしたが、普段触ることのできない最新の医療機器を操作できたことは、貴重な体験となったようです。



ダヴィンチ操作体験



縫合体験

体験の一部は手術室内で行われ、参加者からは、ドラマでしか見たことのないような場所で実際に体験できたことで、医師になりたいという気持ちが強くなったとの感想がありました。

イベントの最後には医師や研修医と語り合う場を設け、参加者から医師の仕事や医師になるまでのことなど様々な質問と回答が飛び交い、和やかな交流の時間となりました。

内視鏡操作体験



一次救命処置体験



2024.7.29 MON - 30 TUE • 8.2 FRI

医療技術職 体験

参加者数(3日間合計) 37名

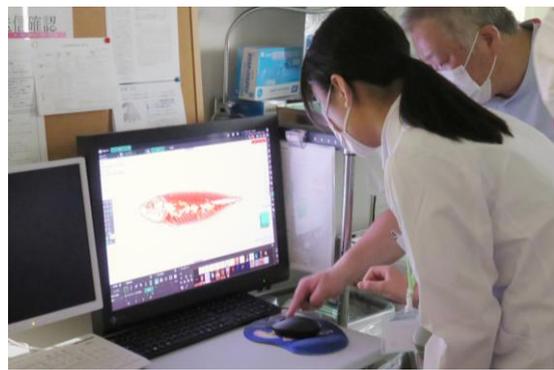


体験職種

薬剤師 臨床検査技師 診療放射線技師 管理栄養士
理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 臨床工学技士

医療技術職体験では、上記の8職種の体験が行われました。参加者は希望する職種にそれぞれ分かれて、各職種の業務の一部を実際に行ったり、普段患者さんに対して行われていることを体験したりしました。また、院内の見学や医療機器の説明なども受けました。

参加者からは、今まで仕事内容のイメージをあまり持つことができなかったが、体験を通じて明確になったとの感想が聞かれました。体験中に進路や資格取得などについての話も聞けたようで、今後の進路選択に役立てていただければと思います。



診療放射線技師体験



作業療法士体験



臨床工学技士体験



臨床検査技師体験



薬剤師体験

COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS

医師体験

実際に働いている方に「やりがい」や「意識していること」を聞かせていただいたので自分の進路を考える上でとても役に立ちました。普段できない体験をさせていただき、医療を身近に感じることができました。

医師体験

なかなかできないとても貴重な体験をすることができてよかったです。先生のお話もうかがえて、より医師への思いが強くなりました。医師・医療への理解も深まり、将来の選択肢を増やすこともできました。

理学療法士体験

常に患者さんが回復した先のことを見据えて治療にあたり、どんなことが効果的で、どうしたら元の生活により近づけることができるのかということを考えて働いておられると知った。

2024.7.31 WED - 8.1 THU

看護師体験

参加者数(2日間合計) 32名



看護師体験は、9時30分～15時30分までほぼ1日のスケジュールで体験を行いました。

午前中は、数名の班に分かれてそれぞれ病棟の看護師と一緒に、実際の看護業務を体験しました。ベッドのシーツ交換、バイタル測定、車いす介助や、入浴介助などを行いました。患者さんや看護師とコミュニケーションをとりながら高校生は興味津々で体験を楽しんでいました。体験を通して、看護師は患者さんの体のケアだけでなく、会話をすることで心のケアも行っていることも学ばれたようです。

お昼休憩をはさんで、まずは手術室の見学へ。医師体験の時と同様、手術室は医療ドラマの印象が強いようで、非現実的な空間に気持ちが高鳴ったようです。手術着を着用する際はいかに表面に触れずに着用できるか体験したり、手術器具の説明や、受け渡しを体験し、また、手術中の様子を外から覗くなどの経験をしました。

最後に、「看護師と語ろう」と題して、看護師に質問する時間を設けました。患者さんと接する時に気を付けていること、看護師を目指そうと思ったきっかけ、継続できる秘訣などたくさんの質問があり、看護職に対して関心の深さが伺えました。



病棟業務体験



手術室見学



「看護師と語ろう」

MENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMMENTS COMM

薬剤師体験

調剤体験だけでなく、現場で働かれている方々のリアルなお話を聞かなかで、病院で働く薬剤師のイメージがはっきりと具体的なものになりました。進路に役立てていけるよう努力しようと思いました。

看護師体験

患者さんに対応する看護師さんの姿が大変だと思いましたが、その反面とてもかっこよくて、自分に何かあった時に、こういう看護師さんだと安心するだろうなという想像図をえがくことができ、夢が広がりました。

看護師体験

病院見学だけではなく、病棟での看護師体験が行えてよかったです。患者さんとの関わりを実際に見学したり、体温・血圧測定、シーツ交換などを行なうことができ、とても貴重な体験でした。

MEDICAL EXPERIENCE WEEK
in TOTTORI CITY HOSPITAL 2024.7.28 - 8.2